

毎年各農家や各生産者組織で確保していた収穫や選果作業に携わっていた地域外からの労働者の確保は難しい状況にあり、9月から本格化するカキの収穫や選果場での労働力確保の目処は立っていない。また新型コロナウイルス感染拡大の影響からさらに環境は悪化することが想定される。

この状況を地域全体で解決するために、地域内の生産者組織とJA・行政などの関係機関が連携し、各生産者組織に所属する農家の雇用労力の状況、雇用労力の作業内容を整理することで、雇用者を地域全体で確保する方法や雇用者が働きやすい作業体系などの検討を行い、今年度選果場で雇用された労働者が次年度のカキやウメの農繁期の作業の際にも雇用できる体制を地域全体で構築することを検討していく。

事業実施主体構成員

JAならけん西吉野柿部会、JAならけん五條柿部会、JAならけん西吉野梅部会、(株)パンドラファーム、奈良県南部農林振興事務所農業普及課、五條市農林政策課、下市町地域づくり推進課、五條市農業委員会事務局、下市町農業委員会事務局、奈良県農業共済組合南和支所、奈良県農業協同組合

実績値(目標値)

- ①労働力受入担い手農家数
実績値 (目標値50)
- ②労働環境に満足している被雇用者の満足度
実績値 (目標値8割以上)

令和2年度取組み内容

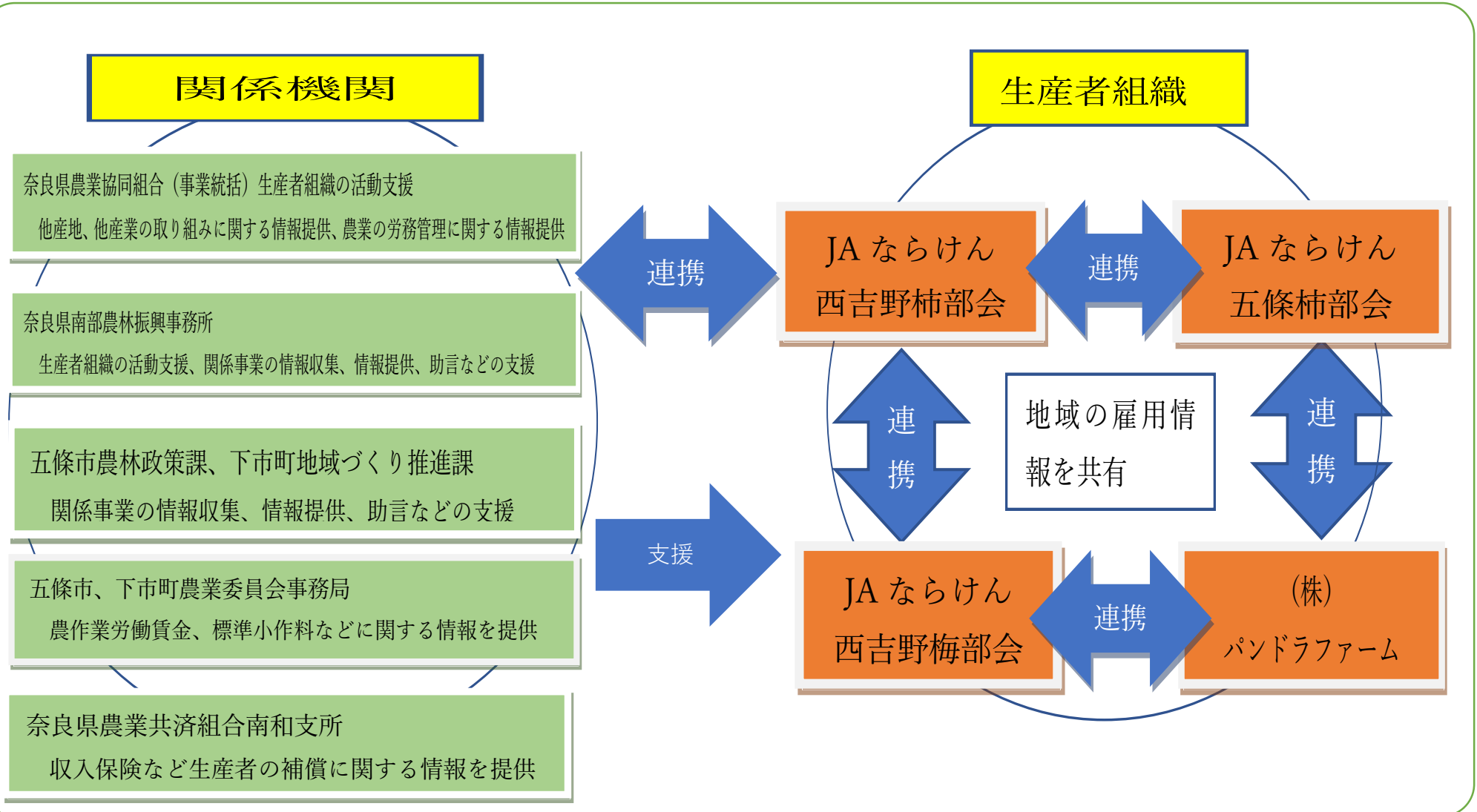
- 地域の状況把握
(令和2年9月) 地域農家への雇用労働力実態調査
(令和3年2月) 雇用者アンケート結果とりまとめ
(令和3年3月) 構成員による結果検討会
- 労働者の確保支援
(令和2年9月) 求人広告作成、求人サイトへの登録
(令和3年3月) アルバイター雇用産地訪問
沖縄県さとうきび産地を訪問し、産地関係者
及びアルバイターと意見交換をおこなう
- 労働力等のマッチング及びデータベース化
(令和3年3月) 雇用者情報をデータベース化し分析等をおこなう
- 働き方改革への取組
(令和3年2月) 雇用労働者の労働環境調査
- 他産地・他産業との連携に向けた調査
(令和3年1月) 他県果樹産地訪問、意見交換
かんきつ産地へ訪問し意見交換を予定して
いたが、新型コロナの影響で中止



課題と令和3年度取組み内容

- 地域の状況把握
(令和3年4月) 地域農家の雇用労働者の状況確認
(令和3年8月) 検討会
(R4年1月) 検討会
- 労働者の確保支援
(令和3年5月) 地域で求人広告作成、求人サイトへの登録
選果場HPの求人情報更新
(令和3年8月) アルバイター雇用産地訪問
【課題】 新型コロナの影響による人の移動制限
宿舎・寮の確保(空き施設等の活用)
- 労働力等のマッチング及びデータベース化
(令和4年3月) 雇用者情報をデータベース化し分析等をおこなう
【課題】 選果場 ⇄ 柿・梅農家によるマッチング
- 働き方改革への取組
(令和3年4月) 雇用労働者の労働環境整理
(令和3年8月) 雇用労働者の労働環境について検討会
農業者の労務管理に関するセミナーの開催
(令和4年1月) 雇用労働者の新しい働き方提案
- 他産地・他産業との連携に向けた調査
(令和3年8月) 他県果樹産地訪問、意見交換

事業実施体制



西吉野柿選果場の新型コロナ対策の取り組み



●非接触型検温器（サーモグラフィーカメラ）の設置



●休憩室（食堂）へのアクリル板の設置

求人サイトへの登録

●求人サイトへの登録



●柿選果作業風景